

eTrex[®] Summit HC 英語版

パーソナルナビゲータ 操作マニュアル

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を読み、内容を十分にご理解頂いた上でご使用下さい。取扱説明書は必要時に取り出しやすい場所に保管してください。



© Copyright 2007
Garmin International, Inc.
Garmin (Europe) Ltd.
Garmin Corporation

開発・製造 ガーミンコーポレーション

発売元 株式会社いいよねっと

(株)いいよねっとはオリジナル英語マニュアルを日本語翻訳し利用する権利をGarmin社から与えられています。本マニュアルは英語マニュアルを元に翻訳編集したもので、本マニュアルのいかなる部分も(株)いいよねっとの事前承諾なしに転載および複製することはできません。

本マニュアルの内容および本製品本体のソフトウェアは、改良の為予告なく変更されることがあります。

本マニュアルの内容につきましては万全を期して作成しておりますが、記載漏れや誤りがないことを保証するものではありません。本製品およびその他のGarmin社製品の使用・操作に関する最新・補足情報については、Garmin社 (garmin.com) および (株)いいよねっとウェブ・サイト (iiyo.net) にアクセスして下さい。

Garmin、AutoLocate、TracBack、Personal Navigatorは登録商標であり、MapSourceはGarmin社商標です。Garmin社の明確な許可を得ずに使用することはできません。

Garmin社および(株)いいよねっとでは、本製品を使用したことにより生じたお客様の損害、逸失利益、または第三者のいかなる請求につきましても一切その責任を負いかねます。

また、故障・修理およびその他の理由によるお客様の内部データが消失する等のお客様の損害、逸失利益につきましても一切その責任を負いかねますので、予めご了承下さい

ソフトウェア・ライセンス契約

ソフトウェア・ライセンス契約

eTrex Summit HCの使用者は、その使用に際して、以下のソフトウェア・ライセンス契約の諸条件に同意する必要がありますので、本ライセンス契約をよくお読み下さい。

Garmin社(以下「Garmin」)は使用者に対して、本製品の通常操作について、実行可能なバイナリー形式で本機器に組み込まれたソフトウェア(以下「ソフトウェア」)を使用する限定ライセンスを供与する。ソフトウェアに関する標記、所有権、知的財産権は、引き続きGarminが有する。

使用者は、以下のことに承認する:

- ソフトウェアが、Garmin所有財産であり、アメリカ合衆国の著作権法および国際著作権協定に従って保護されていること。
- ソフトウェアの構造、編成、コードは、Garminの貴重な企業秘密であること。
- ソース・コード形式のソフトウェアも、Garminの貴重な企業秘密であること。

使用者は、以下のことを行なわないことに同意する:

- ソフトウェアその他ソフトウェア部品について、理解できる形式へのデコンパイル、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルなどのソース・コード解析作業

使用者は、アメリカ合衆国の輸出管理法に違反して、ソフトウェアをいかなる国にも輸出または再輸出しないことに合意する。

eTrex Summit HCは、「家庭用またはオフィス用」クラスBデジタル機器FCC (Federal Communications Commission: 連邦通信委員会) 制限パート15に準拠しています。

(「家庭用またはオフィス用」条件は、「アウトドア用」よりも厳しく定められています)

本機の操作については、以下の条件に従って下さい:

- (1)本機で有害干渉を行わないこと。
- (2)受けた干渉については(望まない場合でも)、順応すること。

eTrex Summit HCには、お客様自身で取扱うことができる部品は含まれていません。

修理については、販売店もしくは、いいよねっとに依頼して下さい。無断で修理・改良を行なった場合には、装置に重大な損傷を与えることもありますので、お客様の保証・権利が無効になりますのでご注意ください。

FCC(Federal Communications Commission: 連邦通信委員会)準拠



警告・注意事項

重要

eTrex Summit HCは、自動車用のナビゲーションとして使用できますが、車両でご使用になる場合は、運転に集中して、常に安全運転を心がけて下さい。

取付け器を使用しないで、ダッシュボードに置かないで下さい。

運転手の視界を妨げる場所に設置しないで下さい。

エアバッグ・パネル上に設置しないで下さい。

エアバッグ配置部の前に設置しないで下さい

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください
この取扱説明書では、安全にかかわる注意事項を、その危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して記載しています。

！警告 その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性のあるもの

！注意 その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性のあるもの、および他の財物への損害の可能性のあるもの

GPS (eTrex Summit HC) の使用に関する注意・警告

車両にて、GPS(eTrex Summit HC)を使用する際の注意・警告事項について記載します。

！警告

運転者は、走行中に操作をしないでください。運転を誤り交通事故を招くおそれがあります。

eTrex Summit HCを車両でご使用になる際には、運転操作を妨げたり、視界を遮ったり、万一事故の場合に損傷や怪我の原因になることがないように、お客様の責任で安全な場所に設置して下さい。

衝突・事故に遭った場合や、エアバッグが作動した場合に、運転手や同乗者に打撃を与えるような場所には置かないで下さい(自動車マニュアルのエアバッグ安全注意事項をお読み下さい)。

操作は、安全な場所に停車して行ってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
す。

運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。

本データを救急施設などへの誘導用に使用しないで
ください。本データには全ての病院、消防署、警察など
の情報が含まれているわけではありません。
また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、
予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性
があります。

警告・注意事項

警告・注意事項

Garmin社および(株)いいよねっとでは、自動車用取り付け器を提供していますが、衝突による損傷、その後の結果については一切保証していません。

全地球測位システム(GPS)は、アメリカ合衆国政府が運用しているもので、その精度、および、保守については、同政府が単独責任を有しています。このシステムにはすべてのGPS装置の精度・性能に影響する変更が生じることがあります。

eTrex Summit HCは、精密電子ナビゲーション・エイド(NAVAID)です。しかし、ナビゲーション・エイド(NAVAID)は誤って使用・解釈されることもあり、その場合、絶対安全とはいえませんので、本製品は、お客様の責任でご使用下さい。

本製品は、行程ナビゲーション専用に製造されたものです。方向、距離、ロケーション、地形を正確に計測する目的でのご使用はお止め下さい。また、航空機の対地近接ナビゲーションとしても使用しないで下さい。

地図データ情報：「リーズナブルな値段でご利用頂ける完全・正確な地図をお客様に提供すること」これがGarmin社の目標の一つです。

政府提供データと民間データの両方を扱っていますので、必要に応じて、製品文献および著作権コメントでデータ源を明記しています。

すべてのデータ源には、不正確または不完全なデータがある程度含まれています。

警告・注意事項

使用規定

GPS使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、本データについて、本データが予めインストールされているGPSハードウェア(「対象ハード」)に限り以下の【許諾される行為】をする権利を許諾します。なお、お客様は以下の【禁止される行為】をすることはできません。
2. お客様は、本データが対象ハード上で起動しないときは、対象ハードの販売会社である株式会社いいよねっとが定める時期・方法により、これらが無い本データとの交換を受けることができるものとします。但し、お客様は、株式会社いいよねっとが定める基準により交換を受けることができない場合もあることを了承するものとします。

使用規定

3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
- (1) 本データの著作権は弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本データは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社はこれらがあっても本データの交換・修補・代金返還・その他の責任を負わないこと。
 - (3) 本データに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本データの標準価格を限度とすること。この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

使用規定

【許諾される行為】

1. 対象ハードの取扱説明書(「取説」)に従い、本データを閲覧すること。
2. 取説に従い対象ハードの機能を用いて本データに図形、ルート探索結果等の情報を追加すること。

【禁止される行為】

1. 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本データの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
2. 第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず本データ(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む)の一部でも使用させること。
3. 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
4. 本データに無断複製を禁止する技術的保護手段(「コピープロテクション」)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
5. その他本データについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

目次

セクション1: はじめに	i-xii	セクション3: GPSナビゲーション	6-71
本マニュアルについて.....	i	メインページ.....	6
ソフトウェア・ライセンス契約.....	ii	ステータスバー/バックライト/メッセージ.....	7
FCC準拠.....	iii	衛星状態ページ.....	7
警告・注意事項.....	iv-vii	地図ページ.....	8-13
使用規定.....	viii-xi	コンパスページ.....	14-19
目次.....	xi-xii	高度ページ.....	20-25
セクション2: 基本	1-5	ポイント.....	26-29
電池装着.....	1	検索.....	30-41
キーパッドの使用方法.....	2	メインメニュー.....	42
ユニット.....	3	トリップコンピュータページ.....	43
起動/衛星状態ページ.....	4-5	軌跡.....	44-48
		ルート.....	49-56
		ハイウェイページ.....	57
		設定メニュー.....	58
		システム設定.....	58
		ディスプレイ設定.....	59
		ビープ音設定.....	60
		ページ順序設定.....	60-61
		地図設定.....	61-63
		ジオキャッシュ設定.....	64
		マリン設定.....	64
		時間設定.....	65

目次

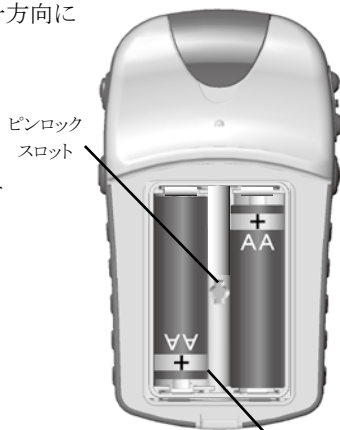
ユニット設定.....	65-66	UTCオフセットチャート.....	91
方位基準.....	67	測地系と位置フォーマット.....	92
校正.....	68	LORAN TDフォーマット.....	93
高度設定.....	69-70	WAASとDGPS.....	94
ウェルカムページ設定.....	70	索引.....	95-97
ジャンプマスター.....	70	故障と技術的な質問に関して.....	98
近接ポイント.....	71		
セクション4: その他の機能.....	72-80		
カレンダー.....	72		
電卓.....	73		
ストップウォッチ.....	74		
太陽と月.....	75		
狩猟/釣.....	76		
ゲーム.....	77-80		
セクション5: 付録.....	81-98		
アクセサリ.....	81-82		
仕様.....	83-84		
データ項目.....	85-88		
eTrex Summit HCとPCの接続.....	89		
MapSource(マップソース)製品から地図データを GPSへ転送する.....	90		

電池装着

eTrex Summit HCには、単3型乾電池2本が必要です(別途お買い求め下さい)。アルカリ、ニッケル水素、リチウム電池をお使い頂けますが、2本とも同じ種類の電池をご使用下さい。電池を取り除いても、本機に記憶されているデータが消えてしまうことはありません。

電池を装着する:

- 1.本機の背面にある電池カバーを外す:
電池カバーのD型リングを反時計方向に90度回してから引張ります。
- 2.電池を装着する: 電極の+-を間違えないように(右図を参照) 正確にセットして下さい。
- 3.電池カバーをはめる: 電池カバーを戻し、D型リングを時計方向に90度回して固定します。



電池装着部

電池装着

重要:

電池を交換する場合には、新しい乾電池か、充電済み電池で、2本とも同じ種類の電池をご使用下さい。

eTrex Summit HCを数ヶ月間使用する予定がない場合には、電池を外して保管して下さい。電池を装着したまま保管すると、放電・漏電を起こし、本機損傷の原因となります。電池の取扱い、使用後の処理については、メーカーの指示に従って下さい。

画面のバックライトや、電子コンパスを頻繁に使用すると、電池が著しく消費されます。ナビゲーションを実行していない時には、**GPS Off**(GPSオフ)または**Demo Mode**(デモモード)にすると、アルカリ電池で、最高約14時間の連続使用が可能になります。

キーパッドの使用法

GPSアンテナ (内蔵)

GPS衛星を捕捉します。



イン/アウト キー

(ズーム&スクロール)

- 地図ページで押すと、地図縮尺を変更できます。
- 地図ページ以外で押すと、上方・下方へ画面やリストをスクロールできます。



メニュー/検索 キー

- 押し続けると、検索メニューが表示されます。
- 1回押すと、オプションメニューが表示されます。
- 続けて2回押すと、メインメニューが表示されます。



クリックスティック

- 上下/左右に動かす
選択肢の選択、スクリーン上のボタンやアイコンへの移動、マップポインターの移動に使用します。
- クリックする(垂直に押す)
選択肢の決定、スクリーン上に表示されたメッセージの確認に押下します。
- 押し続ける
現在地をポイント(位置情報)として登録できます。



ページ/コンパス キー

- メインページの切替えができます。
- オプションメニューや文字入力キーボードをクローズできます。
- 押し続けると電子コンパスのオン/オフができます。



電源/バックライト キー

- 押し続けると電源のオン/オフができます。
- 電源がオンの状態で押して離すと、バックライトの明るさを調整できます。電池残量、衛星捕捉状況、電子コンパスのオン/オフ状況、日時の確認、なども行えます。

ユニット

USBケーブル接続ポート(保護カバーの下)

- ・USBケーブルを使用して、PCとGPS間でデータの送受信が行えます。
- ・PC、もしくは、車のシガレットアダプターから電源を供給できます。車のシガレットアダプターから電源を供給するには、別売りの「カーアダプター純正 USB/12V」をご購入下さい。

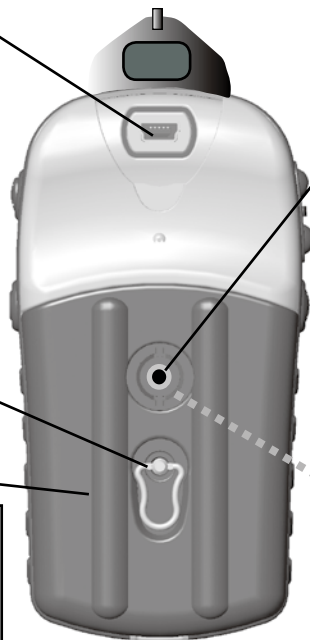
電池蓋固定用D型リング

- ・電池蓋を着脱する際には、D型リングを90度まわします。

電池装着部

注意：USBケーブルを接続して、PCとのデータ交換を行うためには、ドライバーソフトをインストールする必要があります。ドライバーソフトは、付属のCD-ROMに含まれております。ドライバーソフトのインストール方法は、別紙をご覧ください。

PCとの接続方法、データ転送方法につきましては、89ページをご覧ください。



ベルトクリップ/別売アクセサリー取り付け部

- ・ハイキングやウォーキングなどに便利な別売アクセサリーの取り付けに使用します。
(別売のアクセサリーについては、81～82ページをご覧ください)



別売りのアクセサリーをネジ留めします。(ネジは別売りのアクセサリーに付属しています)

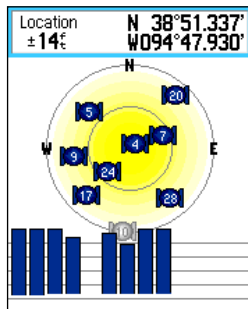
注意：本体付属の電池蓋は、別売りのアクセサリー取付け用に必要です。

eTrex Summit HC 基本

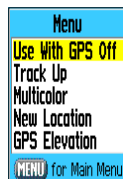
起動/衛星状態ページ



eTrex Summit HCは、衛星からの信号を受信して
現在地を示します。



衛星状態ページ



オプション
メニュー

GPSについて

GPSとは、Global Positioning System(グローバルポジショニングシステム)の略です。GPSは、24機(以上)の衛星群(高度約20,000km、地球を1日2周)で構成されています。GPSは、アメリカ国防総省で開発・運用されているシステムで、人工衛星から発信されている電波を受信することにより、世界中の何処にいても現在地を測定できるシステムです。基本的に軍事目的のシステムですが、民間へも開放されています。

現在地の測位は、衛星から送られてくる軌道情報や、原子時計による正確な時刻データなどを受信して、各衛星からの電波が受信機に届くまでの時間を計ることで行われます。

位置精度は、天気によって左右されませんが、衛星の配置状態や受信状態、周囲の状況(地形や障害物)により異なります。良好であれば、水平方向で約15m未満の誤差で測位できます。GPSの衛星信号は、上空が開けていない場所(森林の中やビル街)では測位できないか、測位しても大きな誤差を生じることがございます。

eTrex Summit HCが現在地を示すためには、最低4個以上の衛星を捕捉する必要があります。そのため、いかに早く衛星を捕捉できるかについては、上空の視界が大きく影響します。GPS信号は岩石、建物、人間、金属、厚い木板(屋根や遮断物)を通りませんので、できる限り障害物のない視界の良い環境を保ちながら本機をご使用下さい。初めてご使用になる場合、現在地の測位に15分以上かかることがあります。2回目以降は数分で測位が完了します。

eTrex Summit HCを起動する:

1. ユニット上部の電源キーを数秒間押します。
2. ウェルカムページに続いて衛星状態ページが表示されます。
3. GPS受信機が衛星を探索中は、"**Acquiring Satellites**(測位中お待ち下さい)"と、メッセージが表示されます。衛星の捕捉が完了すると、地図ページが自動的に表示されます。
4. 現在地を確定するためには、最低4個以上の衛星を捕捉する必要があります。

5. 衛星の捕捉が完了すると、地図ページが自動的に表示されます。ページキーを数回押しても、地図ページを表示できます。地図ページでは、現在地を地図上で確認できます。

衛星状態ページのスカイビュー図は、衛星と地平線をあらわしています。数字は衛星を表し、外輪は地平線を、内輪は地平線上45°を表しています。画面下部は、衛星番号とその衛星からの信号強度を表しています。

注意：起動時以外で、衛星状態ページを表示するには、メインメニューから**Satellite** (衛星状態)を選択する必要があります。

ナビゲーションをサポートする3つのメインページ:

Map (地図ページ) - 現在地を地図上で確認できます。ナビゲーションを実行していれば、目的地までのルートラインを確認できます。移動した行程は、軌跡ログ(点線)として確認できます(軌跡ログの設定が「オン」の時)。

Compass (コンパスページ) - 目的地の方向や方位を確認できます。

Trip Computer (トリップコンピュータページ) - 行程に関するデータを確認できます。

eTrex Summit HCには、3種類のナビゲーション機能があります。どれも地図ページで確認できます。

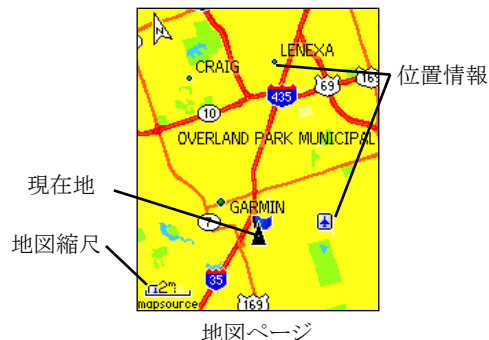
Go To (行き先ナビ) - 目的地(ポイントや都市など)までの直行ナビです。

Track Back (軌跡ナビ) - 移動してきた行程と同じ行程で、出発地点に戻ることができます。また、取得した軌跡ログは保存できます。保存した軌跡ログを使用すれば、いつでも、保存した行程の軌跡と同じ行程を辿ったナビゲーションを実行できます。

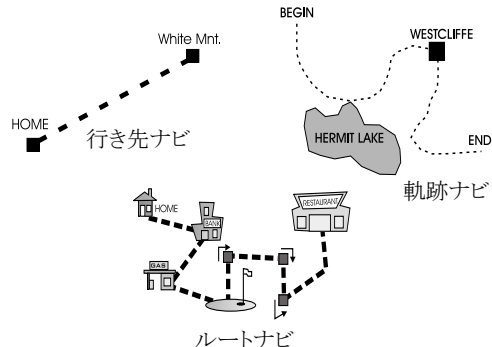
Route (ルートナビ) - 目的地までのルートと共に、経由するポイントや都市などを表示します。

詳細については、軌跡ログ(44ページ)、ルート(49ページ)、ポイント(26ページ)の各ページをご覧ください。

起動/衛星状態ページ



eTrex Summit HCのナビゲーション



eTrex Summit HC

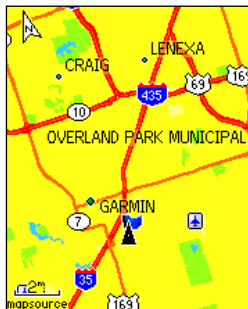
GPSナビゲーション

メインページ

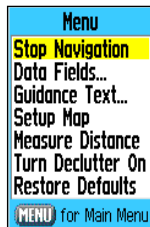
eTrex Summit HCの電源を投入すると、まず初めに衛星状態ページが表示されます。各メインページは、ページキーを押すと表示されます。

メインページの切替とオプションメニューを表示する:

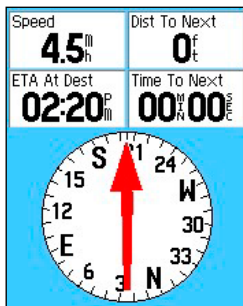
1. 「ページ」キーを押すと、メインページを切替表示できます。
2. 各ページで「メニュー」キーを押すと、オプションメニューが表示されます。



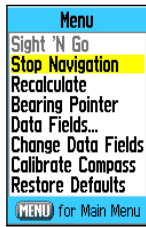
地図ページ



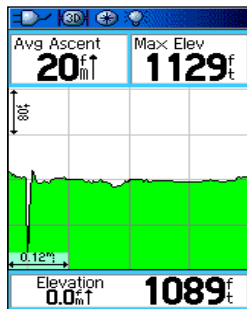
地図ページ
オプションメニュー



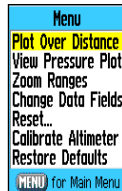
コンパスページ



コンパスページ
オプションメニュー



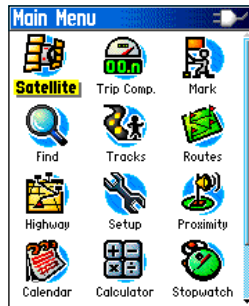
高度ページ



高度ページ
オプションメニュー



電源起動時



メインメニューページ



メインメニューページ
オプションメニュー

注意：ナビゲーションが開始されると、使用ルートページが追加されます。

ステータスバー/バックライト/メッセージ

電源ボタンを押して離すと、ステータスバーがスクリーン下部に表示されます。ステータスバーには、ユニットの状況が各種のアイコンで表示されます。アイコンについては本ページ右図をご覧ください。

- 電池を使用して駆動している場合、電池残量を示すアイコンが表示されず、外部電源から電源を供給している場合は、電池残量を示すアイコンから、コンセントプラグ型のアイコンに表示が切替わります。
- 衛星探索中には、衛星探索中をあらわすアイコンが表示されます。4個以上の衛星を捕捉すると、アイコンの中の表示が3Dに変わります。
- GPSの電源を投入した直後は、バックライトはオフになっています。電源キーを押して直ぐ離すと、バックライト調整用のスライドバーが表示されます。バックライトの明るさを調整するには、クリックスティックの上か下を押して下さい。バックライトをオンにすると、電池を消耗するので、ご注意ください。詳細については、59ページをご覧ください。
- メッセージは、電池残量が少なくなった際や、目的地に近づいた際などに表示され、クリックスティックをクリックするまで表示されます。

Satellite (衛星状態ページ)

電源起動後に表示される衛星状態ページでは、衛星の捕捉状態を確認できます。メニューキーを押すと、以下のオプションメニューが表示されます。

Use With GPS On/Off (GPSオフ/オン) - GPSのモードをオン・オフできます。

Track Up/North Up (トラックアップ/ノースアップ) - 衛星の配置図を変更できます。

Single Color/Multicolor (単色/多色) - 衛星状態ページの表示カラーを変更できます。

New Location (新位置設定) - 前回の使用から、数百km離れた場所で使用する場合に、選択します。衛星の捕捉時間が短縮されます。

GPS Elevation (GPS高度) - GPS高度が表示されます。

ステータスバー/バックライト/メッセージ

ステータスバー



電池残量



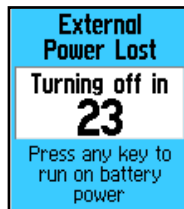
衛星探索中

電子コンパス
オン状態

外部電源

3D GPS
測位中

バックライト調整用
スライドバー
(バックライトの点灯は
電池を消耗します)



Batteries Too Low
For Backlight **ENTER**

メッセージ

地図ページ

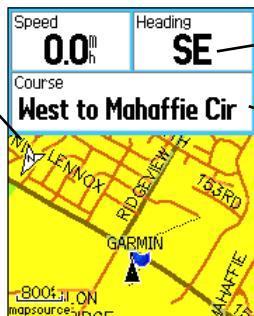
地図方向設定がNorth Up(ノースアップ)の場合は、画面上方が常に北になります。



ポジションアイコン
(現在地)

地図ページ

地図方向設定がTrack Up(トラックアップ)の場合は、進行方向が上となり、北方向を示す矢印アイコンが表示されます。



地図ページ

データ項目とナビ情報表示

データ項目

ナビ情報

地図ページ

ナビゲーションを実行中に最もよく利用するのが地図ページです。

地図ページには、現在地と移動方向を示す三角形のポジションアイコンが画面中央に表示されます。クリックスティックを使用することで、地図をスクロールさせることができるので、目的地と現在地の位置関係などを確認できます。

地図方向を**Track Up**(トラックアップ)設定にしていると、どの方向が北であるかを示す矢印アイコンが、画面左上に表示されます。地図方向が**North Up**(ノースアップ)の場合、画面の上部が常に北方向になります。

Track Log(軌跡ログ)が「On」に設定されていれば、移動した跡が点線(軌跡)で表示されます。

地図ページの表示モードは、**Daytime**(昼間)、**Nighttime**(夜間)、**Auto**(自動)のいずれかに設定できます。初期設定(工場出荷時)は、**Auto**(自動)です。変更する際は、設定のディスプレイ設定の**Display**(表示モード)を変更して下さい。

地図ページに表示される位置情報は、詳細度の設定によって変わります。詳細度は、**Most**(最高)～**Least**(最低)までの5段階で設定可能です。詳細度を高く設定すると、地図ページに表示される情報量が多くなるので、地図が見づらくなる場合があります。詳細度を変更する際は、地図設定内で行います。詳細地図データを含むマップソース製品(別売)から、地図データを転送すれば、より詳細な地図が表示されるようになります。地図データの転送方法は、マップソースのマニュアルをご覧ください。

地図ページの利用方法:

- ・現在地や目的地の確認
- ・お気に入りの場所などを、ポイントとして登録
- ・位置情報の確認
- ・データ項目の表示(非表示)や、地図設定の設定内容の変更

地図ページ概要

イン/アウトキーを使用して、地図の縮尺を縮小/拡大できます。広範囲の概略地図を確認する場合は、アウトキーを押します。狭い範囲の詳細地図を見たい場合は、インキーを押します。

地図の縮尺は、画面左下で確認できます。縮尺の表示単位の変更は、**Units** (ユニット設定) ページで行います。ズームインしていくと、縮尺の下に「**overzoom**(オーバーズーム)」と表示されます。これは、最適な縮尺を超えたことを意味します。別売りのマップソース製品から地図データを転送している場合は、地図データが転送されている場所でズームインすると、縮尺の下に「**MapSource**(マップソース)」と表示されます。オプションメニューで **Turn Declutter On** (簡潔表示オン) を選択した場合は、縮尺の下には常に **Declutter** (簡潔表示) と表示されます。

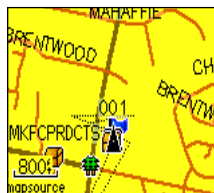
地図ページでは、現在地を示すポジションアイコンを囲む円(正確圏内)が表示されます。この円(正確圏内)は、現在この円周内に居ることを示しています。円(正確圏内)の大きさは、衛星捕捉状況によって変わり、円が小さいほど正確度が高いこととなります。

クリックスティックを使用して、地図を移動させると、画面上にマップポインター(白抜き矢印)があらわれます。マップポインターは、クリックスティックを押す方向に移動します。マップポインターを位置情報の上に移動してクリックスティックをクリック(垂直に押下)すると、情報ページが表示されます。位置情報が複数重なっている場所を選択して、クリックスティックをクリックすると、位置情報を選択するウィンドウが表示されるので、確認したい位置情報を選択します。

地図ページでは、画面上部に、**Data Fields** (データ項目) の表示・非表示を選択できます。表示する場合は、データ数(1~4)を選択します。表示するデータは、30種類以上のデータ項目から選択可能です。

Guidance Text (ナビゲーションガイド情報) は、表示・非表示を選択できます。

地図ページ



ズームイン



ズームアウト



地図縮尺



位置精度

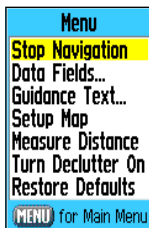


マップポインター

South to US 169

ナビ情報

地図ページ



地図ページ オプションメニュー早見表

- Stop Navigation (ナビゲーション停止) - ナビゲーションを停止します。ナビゲーションを実行していない時は選択できません。
- Data Fields (データ項目設定) - 画面上部に表示するデータ項目の表示・非表示を選択できます。表示する場合は、データ数(1~4)を選択できます。
- Change Data Fields (データ項目変更) - データ項目に表示するデータを変更できます。
- Guidance Text (ガイダンス設定) - 目的地に到達するためのナビゲーション情報の表示方法を選択できます。表示方法は、「常時表示」、「非表示」、「ナビ中表示」から選択できます。
- Setup Map (地図設定) - 地図ページの表示に関する設定ページが表示されます。
- Measure Distance (距離測定) - マップポインターを使用して、任意の地点間の距離を測定できます。
- Turn Declutter On/Off (簡潔表示オン/オフ) - 簡潔表示オンを選択した場合、地図上に表示される情報(アイコン・名称・道路)が間引表示され、より見易くなります。
- Restore Defaults (規定値セット) - 初期設定(工場出荷時)に戻すことができます。

地図ページオプションメニュー

地図ページで、メニューキーを押すと、オプションメニューが表示されます。オプションメニューからは、次のことが行えます。

- Stop Navigation (ナビゲーション停止) - ナビゲーションを停止できます。
- Data Fields (データ項目設定) - 画面上部に表示するデータ項目の表示・非表示を選択できます。表示するデータ数(1~4)は選択できます。
- Change Data Fields (データ項目変更) - データ項目に表示したいデータを選択できます。
- Guidance Text (ガイダンス設定) - ナビゲーションガイドの表示方法の選択ができます。
- Setup Map (地図設定) - 地図方向の変更や、地図上の位置情報の表示について、詳細度や文字サイズの変更などができます。
- Measure Distance (距離測定) - 地図上の任意の地点間距離を測定できます。
- Stop Measuring (測定中止) - 距離測定を中止できます。距離測定中のみ表示
- Turn Declutter On/Off (簡潔表示オン/オフ) - 簡潔表示オンを選択した場合、地図上に表示される情報(アイコン・名称・道路)が間引表示され、より見易くなります。
- Restore Defaults (規定値セット) - 地図ページの設定を初期設定(工場出荷時)に戻せます。

地図ページのオプションメニューを選択する:

1. eTrex Summit HCの電源を投入して、地図ページが表示されるまでページキーを数回押します。
2. メニューキーを押して、オプションメニューを表示させます。
3. クリックスティックを使用して、オプションメニューから、選択したいオプションを選択して、クリックスティックをクリックします。

オプションメニューを選択してクリックスティックをクリックすると、更にサブメニューが表示されることがあります。オプションメニューやサブメニューについての詳細については、次ページより説明致します。